

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月20日

計画の名称	岩出市公共下水道事業（重点計画）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	岩出市												
計画の目標	公共下水道の整備を推進するとともに普及を促進し、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7,165	A	7,050	B	0	C	115	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.6	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	公共下水道処理人口普及率を20.8%（H27）から39.8（H31）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	21%	32%	40%
2	被災時における避難所のトイレ使用を確保するため、緊急対策としてマンホールトイレを整備し、設置箇所数を3箇所（H27）から7箇所（H31）に増加させる。 マンホールトイレ設置箇所数	3箇所	6箇所	7箇所
3	被災時速やかにかつ高いレベルで下水道が果たすべき機能を維持、回復させるために、下水道BCPを策定する。 下水道BCP策定率 下水道BCP策定済み自治体数 / 下水道供用済み自治体数	0%	100%	100%
4	道路線形に合わせた管渠施工、マンホールの小型化など低コスト技術の採用により早期概成に努める。 低コスト技術の採用等により早期概成に向けた整備率 重点化事業内整備面積（ha）/重点化事業計画処理分区区域面積（ha）	0%	36%	49%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	新設	那賀処理区汚水管渠	汚水管 200 ~ 450 L=24,000m	岩出市						3,440	-		
	A07-002	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	新設	那賀処理区汚水管渠	汚水管 200 ~ 450 L=23,000m	岩出市							3,598	-	
		下水道整備推進重点化事業																		
	A07-003	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	-	アクションプラン策定	汚水処理概成を目標とした計画策定	岩出市							7	-	
	A07-004	下水道	一般	岩出市	直接	-	管渠(汚水)	-	下水道事業費用効果分析(那賀処理区)	調査、検討	岩出市							5	-	
												小計							7,050	
												合計							7,050	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	岩出市	直接	-		管渠（ 汚水）	新設	マンホールトイレ設置	4箇所	岩出市						32	-	
		基幹事業と被災時における避難所のトイレを一体的に整備することで、防災機能を高める。																		
下水道事業	C07-002	下水道	一般	岩出市	直接	-	-	-	下水道BCPの策定	下水道BCPの策定		岩出市						5	-	
		基幹事業で整備する下水道の面的整備をもとに、業務継続計画を策定することで被災時速やかにかつ高いレベルで下水道が果たすべき機能を維持、回復させることができる。																		
下水道事業	C07-003	下水道	一般	岩出市	間接	個人	-	-	那賀処理区各戸排水設備 設置の助成	宅内排水設備1840戸分		岩出市						78	-	
		基幹事業で整備する下水道の面的整備に併せて、地域住民に各戸排水設備設置を助成することで、地域を流れる紀の川の水環境改善につながる早期の水洗化に住民自らも取り組むことができる。																		
												小計						115		
												合計						115		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 岩出市内部において実施	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 岩出市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道処理人口普及率が平成27年度当初実績値20.8%から令和元年度末最終実績値44.9%に向上したことにより、公衆衛生の向上と公共水域の水質保全に寄与し、快適な生活環境を創出することができた。 また、避難所にマンホールトイレを設置したことにより、有事の際のトイレ機能を確保することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
事業計画区域の拡大を図り、引き続き、快適で安全安心な市民生活の確保に努める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道処理人口普及率		
	最終目標値	40%	前倒しで整備を行い、目標値を上回った。
	最終実績値	45%	
マンホールトイレ設置箇所数			
2	最終目標値	7箇所	前倒しで整備を行い、目標値を上回った。
	最終実績値	8箇所	
	下水道BCP策定率		
3	最終目標値	100%	計画期間内に策定できた。
	最終実績値	100%	
	重点化事業計画内下水道整備率		
4	最終目標値	49%	計画どおり整備できた。
	最終実績値	49%	